

2021年5月31日
沖縄電力株式会社

沖縄セルラー電話株式会社への「うちな～CO2フリーメニュー」の提供について ～沖縄セルラースタジアム那覇約64個分の森林が吸収するCO2相当分の削減へ～

当社は、非化石証書を用いてお客さまの使用する電気のCO2排出量を実質ゼロとした電気料金メニューを、2021年10月1日より、沖縄セルラー電話株式会社（本社：沖縄県那覇市、代表取締役社長：湯浅 英雄、以下「沖縄セルラー」）の本社ビル等へ提供することとし、本日、沖縄セルラーと契約を締結いたしました。今回の契約締結は同メニューを適用する当社初の事例となります。

同メニューは、沖縄県内で発生した建築廃材などを有効利用した木質バイオマス混焼発電や太陽光発電等、沖縄の資源を活用した再生可能エネルギーに由来する非化石証書を用いており、同メニューの適用により、お客さまの使用する電気の全部または一部についてCO2排出量を実質ゼロと見なすことが可能となります。

沖縄セルラーは、本社ビル等で使用される電気のCO2排出量を実質ゼロとすることができ、そのCO2排出削減量は年間7,879t-CO2※を見込んでおります。

当社は「うちな～CO2フリーメニュー」を通じ、お客さまの多様なニーズにお応えするサービスの充実を図るとともに、2050年CO2排出ネットゼロの実現に向け取り組んでまいります。

※削減が見込まれるCO2排出量約7,879t-CO2は約89万5千本の杉の木が1年間に吸収する量と同等とされており、（1㎡に1本と仮定した場合、沖縄セルラースタジアム那覇約64個分の森林に相当）

<うちな～CO2フリーメニューの提供イメージ>



(参考)

・「沖縄の資源を活用した再生可能エネルギー電源に由来するCO2フリー価値付きの電気料金メニューの提供開始について」
(2021年2月1日プレスリリース) http://www.okiden.co.jp/shared/pdf/news_release/2020/210201.pdf

以上